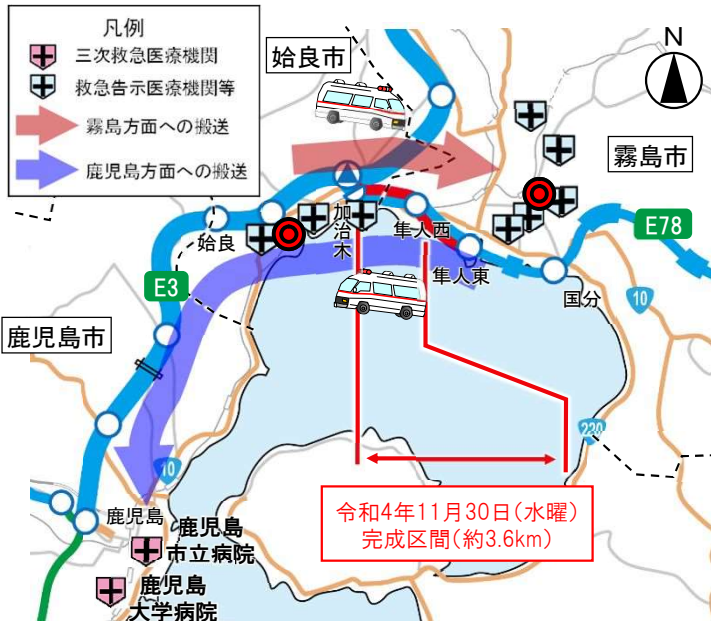


救急医療活動の支援・地域産業の活性化

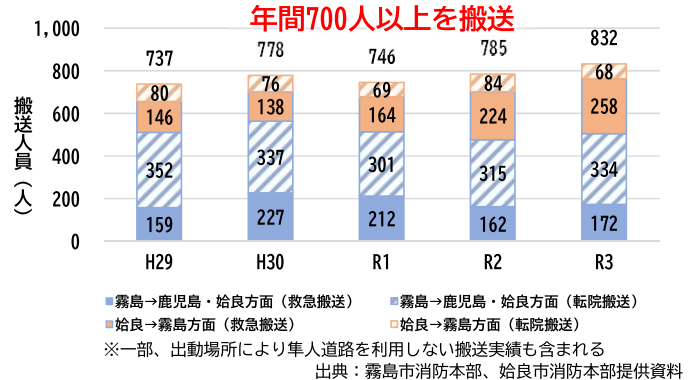
(1) 救急医療活動の支援

- 沿線地域の消防署においては、管外への救急搬送および転院搬送時に高速道路を利用しており、その実績は年間700人以上になります。
- 4車線化により、搬送時間の短縮が図られることで、救急搬送時のリスク低減が期待されます。

◆霧島市内・始良市内から管外への搬送ルート



＜隼人道路周辺の救急搬送実績件数＞



対面通行2車線区間で大型車の追い越しを行う際は、広い幅員の箇所限定されていました。4車線化により、追い越しがスムーズに行えるようになるほか、渋滞の減少など、救急搬送時のリスク低減が期待されます。

霧島市消防本部



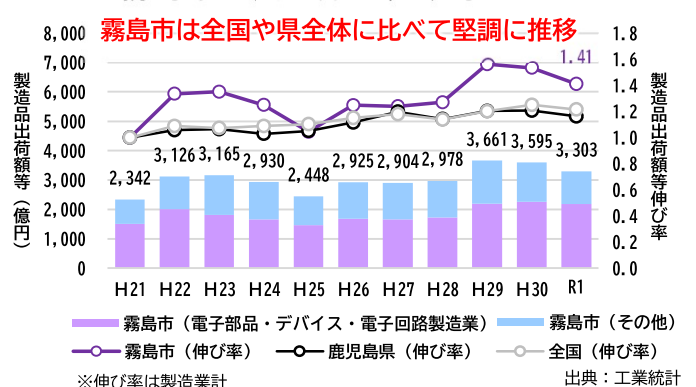
(2) 地域産業の活性化

- 霧島市の製造品出荷額等は、鹿児島県第2位の約3,300億円にのぼり、平成21年以降の伸び率は全国平均を上回っています。
- 4車線化により、定時性が確保されることで輸送効率の向上などが図られ、電子部品・デバイス・電子回路製造業をはじめとする地域産業の活性化が期待されます。

◆霧島市の電子デバイス事業所の立地状況



＜霧島市の製造品出荷額等の推移＞



近年、半導体関連分野が好調で、工場等の立地に関する問い合わせが増加しています。4車線化は、企業誘致のほか、通勤圏の拡大による労働力の確保にも期待できます。

霧島市商工振興課



※図中の輸送経路は、事業所ヒアリング結果による高速道路の利用経路